

6 5 0 6

HR-6

標準抵抗器

仕 様 書

第 2 版

本器を末永くご愛用いただくために、ご使用前に  
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しい方法で  
ご使用下さい。

尚、この取扱説明書は、必要なときにいつでも取り  
出せるように大切に保存して下さい。

# 1. 総 則

## 1.1 適 用 範 囲

本書は、6506 標準抵抗器 (HR-6形) の仕様について適用します。

## 1.2 使 用 目 的

この6506は絶縁抵抗計及び接地抵抗計の目盛校正チェックに使用するものです。  
標準固定抵抗レンジを端子化した構造で、簡単に指示目盛校正チェックを行うことができます。

## 1.3 接地抵抗計校正抵抗

### 1.3.1 固定抵抗端子 7端子(7レンジ固定抵抗値)

- |             |   |
|-------------|---|
| (1) 抵 抗 値   | 0 / 5 / 10 / 50 / 100 / 500 / 1000 $\Omega$ |
| (2) 許 容 差   | $\pm 1\%$                                   |
| (3) 定 格 電 力 | 5W  |

### 1.3.2 等 価 抵 抗 2端子

- |             |              |
|-------------|--------------|
| (1) 抵 抗 値   | 500 $\Omega$ |
| (2) 許 容 差   | $\pm 2\%$    |
| (3) 定 格 電 力 | 1W           |

## 1.4 絶縁抵抗計校正抵抗

### 1.4.1 固定抵抗端子 16端子(16レンジ固定抵抗値)

- |             |  |
|-------------|--|
| (1) 抵 抗 値   | 0 / 0.05 / 0.1 / 0.2 / 0.5 / 1 / 2 / 5 / 10M $\Omega$<br>20 / 50 / 100 / 200 / 500 / 1000 / 2000M $\Omega$ |
| (2) 許 容 差   | $\pm 1\%$  |
| (3) 最大使用電圧  | DC 2kV   |
| (4) 定 格 電 力 | 2W   |

## 1.5 表 示

本器には、次に示す事項をケース上面に取り付けた銘板及びパネル面に表示します。

- (1) 名称
- (2) 抵抗値
- (3) 製造者名またはその略号
- (4) 製造番号
- (5) 製造年
- (6) 使用上の注意事項 (使用方法)

## 2. 構造

### 2.1 外観構造

アルミトランクケース（蓋内側にポケット付）

### 2.2 外形寸法

315mm (W) × 228mm (D) × 112mm (H)

### 2.3 重量

約 3.0kg

### 2.4 パネル

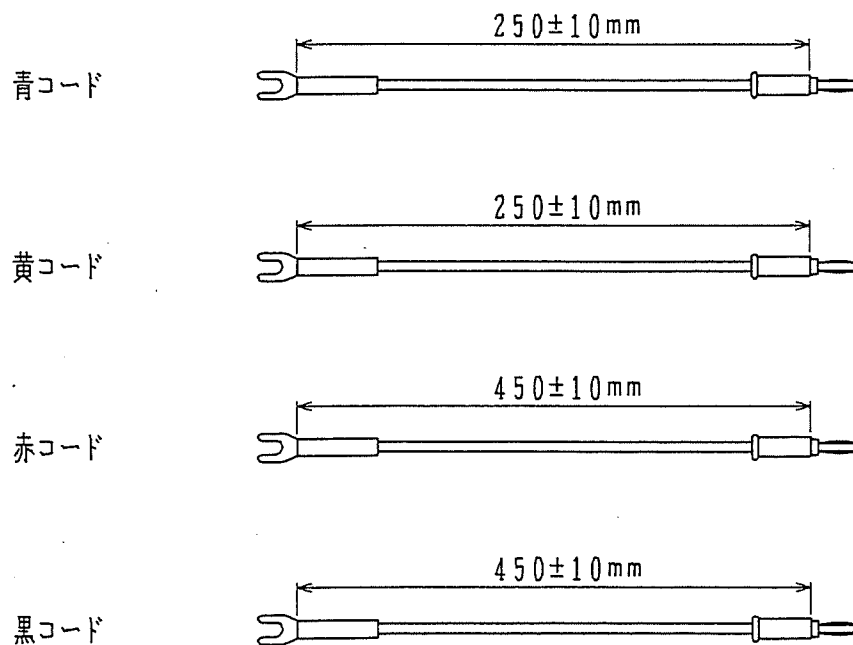
材質：アルミ 厚さ：2mm 表面：シルバーアルマイト処理

### 2.5 抵抗素子

本器の絶縁抵抗計用の抵抗素子は、経年変化の少ない精密級高電圧用固定抵抗器を用い、接地抵抗測定器用の抵抗素子には、精密級巻線抵抗器を用いています。

### 2.6 付属品

本器は測定に便利な下記の試験コードを付属します。



《注》 コードの長さは、リードワイヤーの長さとしています。

### 3. 許 容 差

#### 3.1 抵抗値の許容差

本器の抵抗値の許容差は、標準使用状態において試験して、下記の許容差範囲の性能です。

【接地抵抗校正用抵抗値】		【絶縁抵抗校正用抵抗値】	
抵抗値 (Ω)	許容差 (%)	抵抗値 (MΩ)	許容差 (%)
0		0	
5	±1	0.05	±1
10	±1	0.1	±1
50	±1	0.2	±1
100	±1	0.5	±1
500	±1	1	±1
1000	±1	2	±1
		5	±1
		10	±1
		20	±1
		50	±1
		100	±1
		200	±1
		500	±1
		1000	±1
		2000	±1

#### 3.2 許容差の試験方法

本器の許容差は、標準使用状態に近い状態で各抵抗端子間を精密級ブリッジに接続して試験し、許容差を満足しています。

#### 3.3 標準使用状態

本器の標準使用状態とは、JIS Z 8703 に定められた標準温湿度状態をいい、標準温度23℃標準湿度65%の環境状態となります。

## 4. 外觀圖

